

8月からターミナルビル1階の周回道路の安全性と利便性が大幅に向上します
～ 施設改良と「メトロリンク日本橋Eライン」のT-CAT乗入れについて ～

I. 1階の周回道路の安全対策

1. 周回道路南側エリア(水天宮前駅側)

TCAT南側エリアにある水天宮前駅の出入口2箇所(本館内エスカレータと本館歩道の階段)と箱崎交番方面歩道は、三角形の2辺を通る形の横断歩道で結ばれているため、多くの歩行者の方が横断歩道を通らずに自動車が入ってくる周回道路を斜め横断する(三角形の1辺を通る)ため、安全上問題となっていました。

そこで、南側エリアのT-CAT本館側歩道とタクシー専用道路入口部に安全柵を設置して、歩行者が斜め横断できない(横断歩道でしか渡れない)ようにいたします。併せて、南側エリアの横断歩道の位置の微修正、T-CAT本館南側角の歩道の拡幅、道路と横断歩道の境界の段差解消(バリアフリー化)などの改良を行い、横断歩道をご利用いただく際の利便性を向上させます。

2. 周回道路北側エリア(浜町側)

北側エリアは、本館北側の出入口前の停車エリアは納品車両が荷役作業を行うことが多く、バスの通行等に支障が生じていました。

そこで、北側の出入口前をバス専用エリアにするとともに、ワゴンタクシーのエリアを縮小して荷役車両用の停車エリアを拡張します。この措置に伴い、南側エリアの道路入口付近に設置していたバス専用エリアの廃止、「ワゴンタクシー」のエリアの名称の「大型車・予約車」への変更等を行います。

3. 周回道路全体における交通ルールの視認性の向上

一時停止や車両の通行経路などの道路表示を周回道路の路面に増設するとともに、路面のカラーリングを改良して、停車エリアや道路表示を見やすくします。

II. 無料巡回バスのTCAT乗入れ

8月1日から東京駅→三越前駅→浜町→人形町→兜町を時計回りで結ぶ無料巡回バス「メトロリンク日本橋Eライン」がTCAT本館に乗入れます。このバスは、1周45分間、運行間隔約22分、運行時間帯は平日:8時～18時/土日祝日:10時～20時で運行します。バス停名は「東京シティエアターミナル」で、バス停は中央出入口前(通称「日本庭園」前)に設置されます。

この無料巡回バスの乗入れにより、T-CATをご利用のビジネスマンや旅行者にとって東京駅方面・日本橋方面との移動が一層便利になります。皆様もご利用されてみてはいかがでしょうか。